

事業所名

HOPE RISE (児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		『希望』と『機械』を提供し、未来への希望を持てるよう可能性を最大限に引き出す！						
支援方針		成長期に自分で選択する機会を提供し、多くの経験を重ね成功体験から自信をつけていくことで自分らしく生きていくための準備段階ととらえ、将来いろいろな場面での選択肢が広がり新しい可能性や未来への希望を持ち、困難への回避や解決方法を見出していけるようサポートする。						
営業時間		9 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	連絡ノートを活用した利用児の健康状態の把握、来所時及び活動中の心身の状況の観察 食事・排泄・着脱などの基本的な生活機能の獲得に向けた活動の設定、及び遊びを通じたスモールステップでのスキル獲得支援 利用児の発達段階・発達課題に合わせた自己理解促進のためのプログラム 配置や目印などを利用した空間の構造化				利物の		
	運動・感覚	サーキット活動やルールゲームなど楽しく身体を動かすプログラムを通じた運動・動作の基本的な技能獲得のための支援 利用児ごとの感覚の特性を踏まえた活動・学習環境の調整、及び対処法を含めた自己理解の促進支援				利		
	認知・行動	概念獲得のための様々な遊びを通じた活動や認知課題の設定 利用児ごとの認知処理特性を踏まえた活動・学習環境の調整、及び学習方略・対処法を含めた自己管理の促進支援 切な行動を予防するための環境調節、及び代替手段獲得のための支援				利不適		
	言語コミュニケーション	制作活動やルールゲーム、様々な遊びなどを通じたコミュニケーション獲得・向上のための支援 ジェスチャーや絵カードの活用によるコミュニケーション理解・表出のための支援 発達段階に合わせた読み書き支援				発		
	人間関係社会性	利用児の興味関心や遊びの発達段階に合わせた活動の設定と、それらを通じた社会性の促進支援 利用児の発達段階・発達課題に合わせた自己理解促進のためのプログラム				利		
家族支援		親子同室での支援プログラム提供、ペアレントトレーニング、個別の相談支援の実施など		移行支援		園・学校への本児の発達や特性に関するアセスメント結果や個別支援計画など支援内容に関する情報をモニタリングや担当者会議、面談を通じて共有		
地域支援・地域連携		地域イベント参加、学校・相談員・児童相談所など各関係機関との連携など		職員の質の向上		事業所内研修（月1回）、外部研修会への参加、随時スタッフの悩み相談のサポート体制		
主な行事等		外出訓練、季節ごとのプログラム活動など						